



## 平成30年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年4月12日

上場取引所 東

上場会社名 大黒天物産株式会社

コード番号 2791 URL <http://www.e-dkt.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大賀 昭司

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画室長 (氏名) 川田 知博 TEL 086-435-1100

四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年5月期第3四半期の連結業績（平成29年6月1日～平成30年2月28日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第3四半期	121,886	6.0	3,842	△15.2	3,967	△13.9	2,162	△23.2
29年5月期第3四半期	114,974	7.3	4,529	6.5	4,607	7.3	2,817	6.7

(注) 包括利益 30年5月期第3四半期 2,326百万円 (△17.5%) 29年5月期第3四半期 2,818百万円 (6.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第3四半期	153.66	153.61
29年5月期第3四半期	200.52	200.32

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年5月期第3四半期	60,593	32,568	53.6
29年5月期	56,535	30,565	53.9

(参考) 自己資本 30年5月期第3四半期 32,486百万円 29年5月期 30,497百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期	ー	0.00	ー	25.00	25.00
30年5月期	ー	0.00	ー		
30年5月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年5月期の連結業績予想（平成29年6月1日～平成30年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,800	6.7	5,250	△10.3	5,300	△10.5	3,000	△15.6	213.11

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

平成30年5月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、平成30年3月までに新株予約権が行使されており、これに伴う普通株式の増加9,600株を考慮して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年5月期3Q	14,467,500株	29年5月期	14,460,600株
② 期末自己株式数	30年5月期3Q	389,480株	29年5月期	389,459株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年5月期3Q	14,075,553株	29年5月期3Q	14,052,114株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。尚、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国政権の動向や地政学リスクの高まりなどがあるものの、政府の経済政策や金融政策により緩やかな回復基調で推移いたしました。

小売業界におきましては、業種・業態を越えた販売競争の激化やパート・アルバイトの採用難が深刻になるなど、ますます厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループでは食の安心・安全を確保するための品質・鮮度管理の徹底や、商品の販売価格を更に値下し、『大幅値下宣言』として唱えた販売戦略を実践してまいりました。成長戦略として、岡山県に2店舗、大阪府、岐阜県、香川県、石川県にそれぞれ1店舗の計6店舗の新規出店と、店舗の老朽化に伴う既存店の建替えを1店舗、生鮮食品部門を強化した大幅改装を6店舗で実施いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,218億8千6百万円（前年同期比6.0%増）、販売強化のための人員投入による人件費の増加や電力料金の値上げなどによる販売費及び一般管理費の増加により、経常利益は39億6千7百万円（前年同期比13.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億6千2百万円（前年同期比23.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、133億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億円減少いたしました。

その主たる変動要因は、商品及び製品の増加（41億7千5百万円から51億7千6百万円へ10億1百万円増加）などに対して、現金及び預金の減少（54億3千1百万円から46億7千2百万円へ7億5千8百万円減少）とその他の流動資産の減少（33億3千3百万円から28億1千万円へ5億2千2百万円減少）などによるものであります。

## (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、472億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億5千9百万円増加いたしました。

その主たる変動要因は、有形固定資産の増加（335億5千3百万円から374億6千2百万円へ39億9百万円増加）と投資その他の資産の増加（91億9千万円から96億8千万円へ4億8千9百万円増加）などによるものであります。

## (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、184億7千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千8百万円増加いたしました。

その主たる変動要因は、支払手形及び買掛金の減少（101億6千9百万円から90億8千1百万円へ10億8千7百万円減少）、未払法人税等の減少（13億8千万円から6億8千6百万円へ6億9千3百万円減少）、その他の流動負債の減少（43億2千8百万円から40億7千7百万円へ2億5千1百万円減少）などに対し、短期借入金の増加（20億6千8百万円から44億4千7百万円へ23億7千8百万円増加）によるものであります。

## (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、95億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億5千6百万円増加いたしました。

その主たる変動要因は、長期借入金の増加（41億7千8百万円から58億5千8百万円へ16億8千万円増加）と資産除去債務の増加（17億9千9百万円から19億4千9百万円へ1億4千9百万円増加）などによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、325億6千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億3百万円増加いたしました。

その主たる変動要因は、利益剰余金の増加（273億5百万円から291億1千6百万円へ18億1千1百万円増加）とその他の有価証券評価差額金の増加（6千2百万円から2億1千8百万円へ1億5千5百万円増加）などによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月期通期の業績予想につきましては、概ね計画どおりに推移しており、連結・個別ともに平成30年1月11日公表の業績予想に変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,431	4,672
受取手形及び売掛金	78	90
商品及び製品	4,175	5,176
仕掛品	214	236
原材料及び貯蔵品	373	319
その他	3,333	2,810
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	13,606	13,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,979	22,344
土地	6,336	6,671
その他（純額）	6,236	8,447
有形固定資産合計	33,553	37,462
無形固定資産	184	145
投資その他の資産		
建設協力金	1,735	1,729
差入保証金	3,598	3,811
その他	3,915	4,196
貸倒引当金	△57	△57
投資その他の資産合計	9,190	9,680
固定資産合計	42,928	47,287
資産合計	56,535	60,593

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,169	9,081
短期借入金	2,068	4,447
未払法人税等	1,380	686
賞与引当金	330	185
資産除去債務	2	—
その他	4,328	4,077
流動負債合計	18,280	18,478
固定負債		
長期借入金	4,178	5,858
退職給付に係る負債	16	15
資産除去債務	1,799	1,949
その他	1,694	1,722
固定負債合計	7,689	9,545
負債合計	25,969	28,024
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,640	1,651
資本剰余金	1,801	1,812
利益剰余金	27,305	29,116
自己株式	△313	△313
株主資本合計	30,434	32,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62	218
その他の包括利益累計額合計	62	218
新株予約権	7	14
非支配株主持分	61	68
純資産合計	30,565	32,568
負債純資産合計	56,535	60,593

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成30年2月28日)
売上高	114,974	121,886
売上原価	87,858	93,453
売上総利益	27,116	28,432
販売費及び一般管理費	22,587	24,589
営業利益	4,529	3,842
営業外収益		
受取利息	21	22
受取配当金	5	5
受取賃貸料	19	30
その他	49	86
営業外収益合計	95	144
営業外費用		
支払利息	16	17
その他	0	2
営業外費用合計	17	19
経常利益	4,607	3,967
特別利益		
補助金収入	34	—
特別利益合計	34	—
特別損失		
減損損失	10	—
特別損失合計	10	—
税金等調整前四半期純利益	4,632	3,967
法人税、住民税及び事業税	1,819	1,813
法人税等調整額	△11	△15
法人税等合計	1,808	1,797
四半期純利益	2,823	2,170
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,817	2,162

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成30年2月28日)
四半期純利益	2,823	2,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	155
その他の包括利益合計	△5	155
四半期包括利益	2,818	2,326
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,812	2,318
非支配株主に係る四半期包括利益	5	7



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。